

平成24年5月23日
農林水産技術会議事務局
研 究 推 進 課

平成24年度

新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業の採択課題について

農林水産省では、農林水産業・食品産業の発展や地域の活性化などの農林水産政策の推進及び現場における課題の解決を図るために、産学官連携による研究開発事業である「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」を実施しています。

同事業について、産学官の共同研究グループから研究課題を公募したところ、全体で290課題の応募があり、外部専門家等による審査を行った結果、30課題（別紙参照）を採択し、委託事業として実施することとしたのでお知らせします。

本年度は、以下の2つの研究区分を設け、研究開発を実施します。

I 研究成果実用型研究（採択課題数：4課題、応募課題数：32課題）

本研究区分においては、以下の研究課題を実施します。

- (i) 農林水産省が推進する技術（農業新技術2009, 2010, 2011に掲載されている技術）を生産現場へ定着させるための追加的な研究課題やこれらの技術を組み込んだ生産体系を構築するための研究課題
- (ii) 農林水産省等が実施した基礎・応用分野研究（イノベーション創出基礎的研究推進事業及び農林水産省委託プロジェクト研究）の成果を基に、実用化に結びつける研究課題

II 現場ニーズ対応型研究（採択課題数：26課題、応募課題数：258課題）

本研究区分においては、農林水産・食品産業の現場の多様なニーズに対応した実用技術の開発を推進するために、現場の課題解決を早急に図る必要性が高い研究課題を実施します。

なお、本研究区分においては、「研究連携協定」に基づく研究課題も対象として実施します。

※「研究連携協定」とは、公設試験場や研究独法における研究開発の重複排除や相互補完を促進し、研究資源の利用向上を図ることや地域や県域を越えて波及する研究成果の開発を速やかに行うことを目的として策定するものです。

【審査結果の通知について】

採択となった研究課題については、「研究実施期間、研究費配分額及び研究計画の見直し等の指摘事項（外部専門家等による審査コメントを踏まえた見直し事項）」について、23日中にメールにてお知らせします。

メールは、本事業の事務委託先である（社）農林水産・食品産業技術振興協会より研究総括者宛てに送付いたします。

また、研究総括者及び経理事務担当者を対象に、今後の研究課題の進行管理や経理事務等について説明会を開催します。説明会の詳細な日程等についても、上記メールにてお知らせします。

不採択となった課題については、後日、評価委員からのコメント等について書面にてお知らせする予定です。（2次（ヒアリング）審査結果に係る内容等についてのお問い合わせはご遠慮下さい。）

ー問い合わせ先ー

農林水産技術会議事務局

研究推進課産学連携室産学連携振興班

担当者：山崎・林田

電話：03-6744-7044

I 研究成果実用型研究

受付 No.	研究課題名	研究グループ ((※)は代表機関を示す)	研究総括者	研究 期間
017	青色・多弁咲き・二重不稔シクラメンの実用化と高効率バラエティ作出プログラムの開発	北興化学工業株式会社(※) (独)農業・食品産業技術総合研究機構花き研究所 【普及支援担当】 北興化学工業株式会社	寺川 輝彦	3年
055	きく生産・流通イノベーションによる国際競争力強化	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所(※) 株式会社なにわ花いちば 愛知県農業試験場 鹿児島県農業開発総合センター 茨城県農業総合センター 大分県農林水産研究指導センター 【普及支援担当】 茨城県農業総合センター 愛知県経済連農業協同組合連合 大分県東部振興局	久松 完	3年
184	現場での検査導入を実現する農作物品種DNA判定法の開発	(国) 岡山大学大学院自然科学研究科(※) (独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所(つくば本所、りんご研究拠点、カンキツ研究興津拠点)・九州沖縄農業研究センター(本所、都城研究拠点) 栃木県農業試験場生物工学部 福岡県農業総合試験場研究企画部 株式会社ニッポンジーン研究試薬部 【普及支援担当】 株式会社ファスマック遺伝子検査事業部	田原 誠	3年
269	排水不良転換畑における緑肥植物と粒殻補助暗渠による大豆・エダマメ多収技術の確立	(公)秋田県立大学生物資源科学部(※) 秋田県農林水産技術センター農業試験場 新潟県農業総合研究所作物研究センター タキイ種苗株式会社 株式会社秋田今野商店 【普及支援担当】 秋田地域振興局農林部 新潟県農林水産部経営普及課 西北地域県民局地域農林水産部 農事組合法人 出来島みらい集落営農組合	佐藤 孝	3年

II 現場ニーズ対応型研究

受付 No.	研究課題名	研究グループ (※)は代表機関を示す)	研究総括者	研究 期間
037	CO2長期・長時間施用を核とした環境制御技術を開発し東海の園芸産地を活性化する	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所(※) (独)農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター 愛知県農業総合試験場 岐阜県農業技術センター 静岡県農林技術研究所 三重県農業研究所 (国)豊橋技術科学大学 (国)三重大学大学院生物資源科学研究科 トヨハシ種苗株式会社 【普及支援担当】 愛知県経済農業協同組合連合会	岩崎 泰永	3年
040	東北・北陸地域における新作型開発によるタマネギの端境期生産体系の確立	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター(※) 岩手県農業研究センター県北農業研究所 山形県庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室 富山県農林水産総合技術センター(園芸研究所・農業研究所) (国)弘前大学農学生命科学部 【普及支援担当】 岩手県二戸農業改良普及センター 山形県庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室 富山県農業技術課広域普及指導センター	山崎 篤	3年
043	沿岸域における効率的な深層地下水探査手法の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所(※) (学)早稲田大学創造理工学部 株式会社日本地下探査 【普及支援担当】 株式会社日本地下探査	中里 裕臣	3年
051	高アミロース米のダイレクト糊化による低コスト高付加価値食品の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所(※) 埼玉県産業技術総合センター 愛知県農業総合試験場 (国)東京大学大学院農学生命科学研究科 【普及支援担当】 株式会社新井機械製作所 株式会社ブルミッシュ 愛知県農業総合試験場企画普及部広域指導グループ	五十部 誠一郎	3年
066	茶園における一酸化二窒素発生と炭素貯留を考慮した整せん枝残さ土壤還元技術の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所(※) (国)静岡大学農学部 滋賀県農業技術振興センター(茶業指導所) 鹿児島県農業開発総合センター茶業部 株式会社伊藤園農業技術部 【普及支援担当】 滋賀県農業技術振興センター(企画情報部)	角川 修	3年
067	農業用パイプラインの長寿命化・耐震対策技術の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所(※) 積水化学工業株式会社 株式会社栗本鐵工所 東亞グラウト工業株式会社 【普及支援担当】 (独)水資源機構	毛利 栄征	3年
069	新規侵入害虫チュウゴクナシキジラミの拡散防止と被害軽減技術の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所(※) 佐賀県果樹試験場 佐賀県農業技術防除センター 佐賀県西松浦農業改良普及センター 【普及支援担当】 佐賀県農業技術防除センター 佐賀県西松浦農業改良普及センター 株式会社サンエー	藤川 貴史	3年

受付 No.	研究課題名	研究グループ ((※)は代表機関を示す)	研究総括者	研究 期間
070	日本海沿岸域におけるリ アルタイム急潮予測シス テムの開発	(独)水産総合研究センター・日本海区水産研究所(※) (国)九州大学応用力学研究所 (公)福井県立大学海洋生物資源学部 福井県水産試験場 新潟県水産海洋研究所 石川県水産総合センター 京都府農林水産技術センター・海洋センター 鳥取県水産試験場 鳥取県漁業協同組合 【普及支援担当】 福井県水産試験場 新潟県水産海洋研究所 石川県水産総合センター 京都府農林水産技術センター・海洋センター 鳥取県水産試験場	渡邊 達郎	3年
072	南西諸島における家畜 糞尿を核とした地域バイ オマス利活用モデルの構 築	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター(※) 沖縄県畜産研究センター ヤンマー沖縄株式会社 株式会社アースノート 【普及支援担当】 沖縄県北部農林水産振興センター 金武町役場	田中 章浩	3年
077	地域特産果実の真空・中 高圧処理による新規迅 速加工品の実用化	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所(※) (国)信州大学大学院農学研究科 (社)長野県農村工業研究所 長野県工業技術総合センター 石川県農業総合研究センター 株式会社スギヨ 【普及支援担当】 森食品工業株式会社 数馬酒造株式会社 株式会社柴舟小出 株式会社東洋ホールディングス ふらんどーる	山本 和貴	3年
078	転炉スラグによる土壤p H矯正を核としたフザリウ ム性土壤病害の耕種的 防除技術の開発	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター(※) (地独)青森県産業技術センター・農林総合研究所 岩手県農業研究センター 宮城県農業・園芸総合研究所 福島県農業総合センター(本所・会津地域研究所) (学)東京農業大学応用生物科学部 【普及支援担当】 青森県農林水産部農林水産政策課農業改良普及グループ 岩手県中央農業改良普及センター・軽米普及サブセンター 宮城県農林水産部農業振興課 福島県農業総合センター企画経営部	門田 育生	3年
083	南西諸島の飼料自給率 を高める飼料用サトウキ ビとエコフィードTMRの利 用技術の確立	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター(※) 沖縄県農業研究センター 鹿児島県農業開発総合センター(徳之島支場・畜産試験場) 【普及支援担当】 鹿児島県大島支庁徳之島事務所 徳之島町役場	服部 育男	3年
103	土着天敵タバコカスミカメ の持続的密度管理によ るウイルス媒介虫防除技 術の開発・実証	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター(※) (学)近畿大学農学部 (独)農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター 岡山県農林水産総合センター 農業研究所 高知県農業技術センター 静岡県農林技術研究所 株式会社アグリ総研 【普及支援担当】 株式会社アグリ総研 高知県中央西農業振興センター 静岡県中遠農林事務所	日本 典秀	3年

受付 No.	研究課題名	研究グループ ((※)は代表機関を示す)	研究総括者	研究 期間
107	ヒメビウンカの海外からの飛来を予測する実運用情報提供システム	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター(※) 佐賀県農業試験研究センター (社)植物防疫協会 【普及支援担当】 長崎県病害虫防除所	大塚 彰	2年
113	地域特産化をめざした二枚貝垂下養殖システムの開発	(独)水産総合研究センター増養殖研究所(※) 千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所 三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター (地独)北海道立総合研究機構(栽培水産試験場・函館水産試験場) (独)水産総合研究センター(瀬戸内海区水産研究所・水産工学研究所) 【普及支援担当】 三重県伊勢農林水産商工環境事務所水産室 鳥羽磯部漁業協同組合 三重外湾漁業協同組合 兵庫県光都農林水産振興事務所 兵庫県室津漁業協同組合 北海道渡島中部地区水産技術普及指導所 函館市漁業協同組合	日向野 純也	3年
137	高精度資源情報を活用した森林経営計画策定支援システムの構築と検証	(国)岐阜大学流域圏科学研究センター(※) 岐阜県林政部林政課・森林整備課 岐阜県森林研究所 (学)中部大学 中日本航空株式会社 可茂森林組合 【普及支援担当】 岐阜県森林文化アカデミー 岐阜県可茂農林事務所	粟屋 善雄	3年
146	主要花きの高温障害をヒートポンプによる短時間変夜温管理で解消	広島県立総合技術研究所農業技術センター(※) 静岡県農林技術研究所(本所・伊豆農業研究センター) 兵庫県立農林水産技術総合センター淡路農業技術センター 島根県農業技術センター (国)岡山大学大学院自然科学研究科 (独)農業・食品産業技術総合研究機構花き研究所 【普及支援担当】 広島県立総合技術研究所農業技術センター 兵庫県淡路県民局 洲本農林水産振興事務所北淡路農業改良普及センター 静岡県中遠農林事務所	梶原 真二	3年
164	瞬間的高圧による低コスト高品質米粉製造システムの商業生産技術の普及	(独)国立高等専門学校機構 沖縄工業高等専門学校(※) (国)熊本大学衝撃・極限環境研究センター 熊本県産業技術センター食品加工技術室 【普及支援組織】 群馬製粉株式会社 大阪サニタリー金属工業協同組合	伊東 繁	3年
179	ウシのバイオバンク創設と最先端ゲノム解析戦略による子牛虚弱発生防止の実用化	(社)畜産技術協会附属動物遺伝研究所(※) (国)岡山大学大学院自然科学研究科 (学)北里研究所北里大学獣医学部 岐阜県畜産研究所飛騨牛研究部 【普及支援担当】 (学)北里研究所北里大学獣医学部 岐阜県畜産研究所飛騨牛研究部 兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター 鹿児島県肉用牛改良研究所 胆江農業共済組合家畜診療所 山形県農業共済組合連合会	杉本 喜憲	3年

受付 No.	研究課題名	研究グループ ((※)は代表機関を示す)	研究総括者	研究 期間
180	中小規模園芸ハウスを対象とした複合エコ環境制御技術の確立	(国)高知大学教育研究部自然科学系農学部門(※) 高知県農業技術センター 神奈川県農業技術センター (独)農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター 昭和産業株式会社 昭和鉄工株式会社 【普及支援担当】 高知県安芸農業振興センター 神奈川県農業技術センター普及指導部	宮内 樹代史	3年
183	センサーなどのネットワーク化による野生動物捕獲システムの開発	(公)兵庫県立大学自然・環境科学研究所(※) 株式会社NTTPCコミュニケーションズ 兵庫県森林動物研究センター 【普及支援担当】 株式会社NTTPCコミュニケーションズ 兵庫県森林動物研究センター 長崎県農林技術開発センター 株式会社一成	坂田 宏志	3年
212	出荷品質を保証する次世代型タマネギ供給体制の確立	(国)神戸大学大学院農学研究科(※) 兵庫県立農林水産技術総合センター(淡路農業技術センター・農業技術センター・北部農業技術センター) 株式会社エミネット 【普及支援担当】 全農兵庫県本部 淡路日の出農業協同組合 あわじ島農業協同組合	黒木 信一郎	3年
216	生態系保全のための土と木のハイブリッド治山構造物の開発	(国)東京農工大学大学院農学研究院(※) (独)森林総合研究所 長野県林業総合センター 京都府農林水産技術センター 岐阜県森林研究所 株式会社コシイプレザービング 株式会社森林テクニクス 【普及支援担当】 (独)森林総合研究所 長野県林業総合センター 京都府農林水産技術センター 岐阜県森林研究所	石川 芳治	3年
226	非虫媒ウイルス接種苗を利用したトマト黄化葉巻病の新規防除・蔓延防止技術の実用化	(国)宇都宮大学農学部(※) 熊本県農業研究センター キッコーマン株式会社 ベルグアース株式会社 【普及支援担当】 熊本県農林水産部生産局農業技術課農業技術支援室	夏秋 知英	3年
233	家畜伝染病発生時におけるまん延防止のための殺処分家畜等輸送技術の確立	太陽工業株式会社(※) (学)京都産業大学総合生命科学部 京都府農林水産部畜産課 【普及支援組織】 太陽工業株式会社	山野辺 敦	2年
287	広葉樹資源の有効利用を目指したナラ枯れの低コスト防除技術の開発	(独)森林総合研究所(※) 長野県林業総合センター 山形県森林研究研修センター 和歌山県農林水産総合技術センター林業試験場 【普及支援担当】 山形県森林研究研修センター サンケイ化學株式会社	所 雅彦	3年

※(独)は独立行政法人、(地独)は地方独立行政法人、(国)は国立大学法人、(公)は公立大学法人、(学)は学校法人、(社)は社団法人を示す。